

龍ヶ崎市感染症対策委員会会議録

			記録者	医療対策課 係長 小島 佐知子		
供 覧	部 長	次 長	課 長	課長補佐	主査・係長	グループ員
件 名	令和7年度第2回感染症対策委員会会議録					
日 時	令和8年1月7日(水)午後7時～午後7時45分					
場 所	龍ヶ崎市役所附属棟1階 第1会議室					
主 催 者	龍ヶ崎市					
出 席 者	[委員] 村井敏夫委員長、尾形朋之委員、中根正幸委員、伊東寂円委員、石川純委員、石田久美子委員、高橋竜夫委員、殿岡秀夫委員代理中島功氏、本橋聡委員、館野智子委員					
	[市] 足立健康スポーツ部長、飯田健康スポーツ部次長、飯倉医療対策課長、林課長補佐、木村課長補佐、記録者					
欠 席 者	児玉孝秀副委員長、山宮留美子委員					
傍 聴 人	0名					
議事録署名人	中根正幸委員、石田久美子委員					
会議の内容	議 事 (1)龍ヶ崎市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）について (2)その他					
発言の内容(要旨)						
事務局	<p><開会> ただいまから、令和7年度第2回龍ヶ崎市感染症対策委員会を開会いたします。</p> <p>本日の傍聴人はおりませんので、ご報告させていただきます。</p> <p>では、早速ですが、時間も限られておりますので、会議の方に入らせていただきたいと思っております。</p> <p>まず、本日の会議の開催要件をご報告いたします。</p> <p>龍ヶ崎市感染症対策委員会条例第6条第2項の規定により、委員の過半数の出席がなければ会議を開くことができないとなっております。</p> <p>本日は、委員12名のうち、10名にご出席をいただいております、過半数に達しているため、本会議は成立することをご報告いたします。</p>					

	<p>なお、本日、児玉委員、山宮委員につきましては、諸事情によりまして、ご欠席されるとのご連絡をいただいております。</p> <p>次に、委員の皆さまに録音についてご案内いたします。</p> <p><録音機器等について説明></p> <p>また、本委員会の会議録の作成に関しましては、「龍ヶ崎市附属機関の会議の公開に関する条例」に基づき、公開することとなっております。会議録には、原則として発言者の委員名及び発言内容を記載することになっておりますので、ご了承ください。</p> <p>それでは、ここからの議事の進行は、村井委員長にお願いします。</p>
村井委員長	<p>本年もどうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>今回は「龍ヶ崎市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定」の概要と骨子についての事務局説明を受け、ご意見をいただきましたが、それに基づき今回は実際の計画案についてということになります。</p> <p>それでは、議事に入りたいと思いますので、皆さまには、円滑な議事の進行へのご協力をお願いいたします。</p> <p>本日の議事録署名人には、中根委員と石田委員を指名いたしますので、事務局で会議録をまとめた後、内容を確認の上、署名をお願いします。</p> <p>それでは、本日の議題については、「龍ヶ崎市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定（案）」についてということですので、事務局より説明をお願いします。</p>
村井委員長	<p>(1) 龍ヶ崎市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）について</p> <p>それでは、本日の議題「(1) 龍ヶ崎市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定（案）」について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<事務局から説明>
村井委員長	<p>ただいま事務局からご説明いただいた改定案について、委員の皆さまから、ご質問やご不明な点、ご意見等がありましたら、お願いしたいと思います。</p>
石川委員	<p>特別養護老人ホームやすらぎの里の石川と申します。</p> <p>今ご説明いただいた資料について2点ありまして、まず、「ワクチン」に関して、市からの助成制度があることは重々承知していますが、助成対象外の年代の方、主にご家族の方から、接種費用が高額なため接種を見送っている、費用面が負担になっているという意見を頂戴しています。</p> <p>予算の関係上、全ての年代の方に助成金を出すというのは難しいと思いますが、そのような方への情報提供や支援の考え方について、市としてどのように整理されているのかお伺いできればと思います。</p> <p>もう1点なんですけれども、これは高齢者施設の立場から申し上げるのですが、「物資」の中で、備蓄の確認、拡充、確保について記載があり、これは市が管理する物資を主に想定していると思います。高齢者施設の立場として、平時から、高齢者施設にも物資が行き渡るような仕組みについてご検討いただくと、現場としては心強いと感じております。</p>
村井委員長	<p>ワクチンについては、流行る病によっても違ってくると思います。ここでは、新型インフルエンザのようなワクチンができる前の未知の病気について想定していて、季節性のインフルエンザ等のワクチン助成についてということになると話が違ってくると思うんですね。</p> <p>このワクチンの助成に関して、事務局から何かありますか。</p>

事務局	<p>新型コロナワクチンの際には、当初、臨時の予防接種ということで、国の全額負担で始まったという経緯があります。</p> <p>その後、新型コロナが5類になって、今、ワクチンの費用に対しての市の補助は5,000円となり、かなり自己負担が増えているという現状がございます。こちらについては、やはりどうしても市の予算が伴うものですので、近隣市町村の状況や感染状況なども踏まえつつ決定しているものです。</p> <p>新たなウイルスが発生してワクチン接種が始まる際には、その時の国の状況、予算の関係等もありますが、今回の新型コロナのように国から何らかの費用の支援というのがあるのではないかと考えています。</p>
石川委員	ありがとうございます。
村井委員長	その他ご意見ありますでしょうか。
伊東委員	<p>ながと夢認定こども園の伊東と申します。</p> <p>私の園は、新型コロナの時には、子ども用マスクとアルコールが非常に入手しにくいということがありましたので、「物資」の平時の備えというところで、子どもたちについてどのくらい視野に入れて、今後進めていただけるのかということがあります。大人と違い、言葉の通じない0歳児からお預かりしていますので、距離を取るようにと言っても難しいですし、共働きの保護者が多く、日中働いているためどうしてもマスクが買えなくて、お母さんが布製のマスクを作ってきたという方もおられました。備蓄の考え方についてそういった視点からもお示しいただけたらありがたいと思っております。</p>
村井委員長	事務局いかがですか。
事務局	今回の行動計画というのはあくまでも、その基本的な方針や考え方についてとなっておりますので、行動計画改定後に、市で作成する対応マニュアルというものがあまして、そちらの方で具体的などころをお示しできればと思います。
伊東委員	具体的に今すぐ何かをしてほしいということではありませんが、一般的な大人用サイズの備蓄を考える際に、子どもたちについても考えていただけたらありがたいということでお話しさせていただきました。
事務局	ありがとうございます。
村井委員長	<p>医療機関でも、アルコールの不足が問題になり、工業用のアルコールで消毒した時がありました。消毒はできますが、安全性が担保できないんですけど、それを使わざるを得なかったので使いました。</p> <p>緊急事態には、その状況に合わせて対応していくということが大事だと思いますので、例えば保護者に子ども用の大ききでマスクを作るにはこういう作り方がありますよというマニュアルのようなものを作っておくということ等も1つの手かなと思います。</p>
事務局	<p>追加で説明させていただきますと、この行動計画の一番の前提としましては40から41ページにあるとおり、市の業務の継続に係る必要な部分の備蓄ということがまず最初にあります。また、併せて、「市民生活及び地域経済の安定の確保」等に記載しましたように、市民の皆様それぞれにも備えていただく、備蓄していただくことを勧奨します。</p> <p>ただ、発生した感染症によって状況は変わってくると思いますし、実際、新型コロナ感染症の際には、市内の幼稚園・保育所・認定子ども園等にも、</p>

	マスクの配布をしたということがありました。
村井委員長	1つ事務局に確認したいのですが、今回は「計画」ということで、各時期に実施する基本的な部分だけを記載し、もっと具体的な内容については、別途、資料か何かを作成されるということでしょうか。
事務局	委員長のご認識のとおりです。 行動計画（案）の4ページに、各計画の体系図を記載させていただいております。この中で行動計画は、市の基本的な方針及び認識を示すものであり、具体的な対策や数値などについては今後作成する対応マニュアルに記載していく予定です。
村井委員長	分かりました。詳細な部分は、別途まとめられるということ念頭に置いての計画案ということですが、皆さん、ご自分の所属先でこの計画を実施すると考えたとき、どうでしょうか。記載が足りないことや実施が難しいと思われた部分はないですか。 石田委員、いかがですか。
石田委員	不足ではありませんけれども、新型コロナウイルス感染症の時、非常に大変だったと思うのは、本日、尾形先生もいらっしゃいますが、医療に関してはJAとりで総合医療センターをはじめ、感染症指定医療機関等到大変お世話になりました。 一方で施設、特に高齢者施設や障害者施設で発生したときの対応というのは非常に大変だと思いました。 施設で従事される方々に関する基本的な感染の対応対策の研修等も必要ということで、尾形先生はじめ、地域の感染症の専門家の先生方や看護師さんのお力添えをいただいて、WEB等で竜ヶ崎保健所管内の高齢者施設や障害者施設等を対象とした研修を開催しています。 例えば高齢者施設は、特別養護老人ホームや有料老人ホーム、グループホーム等、様々な多くの施設があり、色々なところでクラスターが起きたりして、石川委員もそうだと思いますが、施設の方々も対応に非常に苦労されていると思います。平時から研修を行う必要性を感じています。 また、高齢者施設や障害者施設、児童福祉施設も含めて、この方々にアプローチするときには、市との連携が不可欠だと痛感しています。「実施体制」のところにも人材育成について記載がありますが、市の高齢福祉、児童福祉、障がいの担当課等全庁的に、その研修や訓練に参加していただいて、平時からそういった施設への対応を一緒に手伝っていただけたら非常に心強いなと思いました。 具体的にはマニュアルに記載をされるということですが、引き続き、特に福祉関係の対応に関して、市と連携をとっていきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。
村井委員長	貴重なご意見ありがとうございました。 委員の皆様ほかに何かありますでしょうか。 特にないようでしたら、今までの意見を踏まえて調整を行った上で、この計画をパブリックコメントに付すということでしょうか。 その際の調整につきましては、事務局と私の方に一任していただけますでしょうか。
全委員	〈了承〉

村井委員長	ありがとうございます。
村井委員長	<p>(2) その他 それでは議事の「(2) その他」についてですが、昨年末に竜ヶ崎保健所管内で集団感染の結核がありました。私はそれをテレビのニュースで知りました。</p> <p>それで、感染症対策委員会は全く知らないということで良いのかと思います、本日保健所の石田委員がいらっしゃるの、この市の感染症対策委員会で、どういう認識でいたらいいのかについてお話しさせていただきたいと思うのですが、石田委員いかがでしょうか。</p>
石田委員	<p>龍ヶ崎市では、この行動計画や感染症対策について、このような委員会を開催して各分野の方々が集まって検討されていて、ありがとうございます。</p> <p>先日の結核ですが、感染症が発生したときの公表や情報提供については、個人情報保護と、まん延防止のための対応という観点から、茨城県感染症対策連携協議会での議論も踏まえて、詳細な情報提供のための基準というのを設けています。個人情報保護を重視しつつ、必要な範囲で情報提供や公表をしていくということで、今回12月の公表に至りました。</p> <p>公表に対してはそういうことですが、この会議のように地域の関係機関の代表の皆さんが集まっているところと連携していくことも必要だと思っいることがあります。</p> <p>例えば、今回の結核は、日本語教育機関と公表があり、つまり、日本語が母国語でない方々であって、こういった外国の方々にどうやって情報を届けていくか、感染症に関する認識が異なる場合や医療費の問題等、色々な問題が出てきて受診勧奨がスムーズにできず、担当も苦慮しています。</p> <p>そういった中で、情報を届けるために、県の労働政策課、国際交流協会、産業医の先生方や地域産業保健センターから、アプローチできないかと取り組んでいるところですが、まだまだ十分にはできていないです。良いアイデアがあれば、今日ご出席の委員の皆さんにも教えていただければと思います。</p>
尾形委員	<p>村井委員長がおっしゃっているのは、情報共有という点でどのタイミングでどこまでの範囲に伝えるのかということだと思いますが、確かに非常に難しいと思います。</p> <p>どの時点で集団発生と判断したか、その地域の方々が受診するであろう医療機関や関係機関にどこまで伝えるのか、非常にセンシティブなところで、新型コロナの時もありましたし、この計画(案)に書いてありますが、個人情報保護と感染拡大防止を含めた安全対策というところのバランスをどう取るのかは話し合う必要があるのかなと思います。</p>
村井委員長	<p>今回の結核は、地域の医療機関等に公表しないという判断をされたということですが、そういう基準というのがあるんですか。</p>
石田委員	<p>疾病ごとに定めています。結核は集団感染があった場合になります。</p> <p>しかし、外国の、特に蔓延国の方々はもともと感染率が高く、どこからか今回の感染かという判断が非常に難しいところがあって、専門家を交え検討して、今回この基準を満たすと判断し公表したのが12月となります。</p>

村井委員長	<p>ここでは、新型インフルエンザ等パンデミックに対しての話をしているわけですが、名前が「感染症対策委員会」となっていますので、感染症には様々なものがありますし、どこからがパンデミックなのかというのも判断が難しい場合もあると思います。</p> <p>平素から感染症というのは常にあることですから、感染症に対しての考え方を皆さんで共有したいと思いますので、これからもご協力よろしくお願いたします。</p> <p>それでは、今回の議事は以上となりますので、事務局にお返しします。</p>		
事務局	<p>本日は活発なご意見、ご議論をいただきまして、ありがとうございました。それでは、令和7年度第2回感染症予防対策委員会を閉会とさせていただきます。</p> <p>本日は、お疲れ様でございました。</p>		
情報公開	<input type="checkbox"/> 公 開	非公開(一部非公開を含む)とする理由	
		公開が可能となる時期(可能な範囲で記入)	年 月 日
<p>令和8年1月7日に開催の、令和7年度第2回龍ヶ崎市感染症対策委員会の内容については、上記のとおり相違ありません。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p style="text-align: right;">会 長 _____</p> <p style="text-align: right;">委 員 _____</p> <p style="text-align: right;">委 員 _____</p>			